# 九州圏在住者から観た 中国地方の観光地の実態と魅力度

報告書

平成 31 年 3 月

公益社団法人 日本観光振興協会中国支部 一般社団法人 中 国 経 済 連 合 会

# 目 次

1. 訓	『査概要	. 1
1)	調査目的	. 1
2)	調査手法及びサンプル数	. 1
3)	観光エリアの設定	. 2
2. 訂	   査結果	. 4
1)	回答者属性	. 4
2)	訪問経験	. 5
3)	満足度	10
4)	交通手段	15
5)	訪問希望地	16
6)	中国地方への旅行	23
7)	中国地方の名称	25
8)	中国地方のイメージ	26
9)	中国地方の特産品	32
10)	周遊ルート	34
3. ਵੋ	ミとめ	39
1)	過去調査との特徴比較	39
2)	調査結果からみる九州圏からの誘客方策の方向性	41
3)	九州圏在住者に向けた取組の進め方	45

# 1. 調査概要

### 1)調査目的

- 〇 (一社) 中国経済連合会は、平成 24 年度から大都市圏である首都圏、関西圏、及び隣接圏である九州圏、四国圏の在住者を対象に中国地方の観光地に対する認識や評価についてウェブアンケート調査を実施している。
- ○今回は、(公社)日本観光振興協会中国支部との連携により、平成30年10月に九州圏在住者を対象とするウェブアンケート調査を実施し、「九州圏在住者から観た中国地方の観光地の実態と魅力度調査」をとりまとめた。回答者は九州圏(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の7県)在住者であり、合計で500名である。

# 2)調査手法及びサンプル数

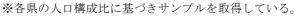
・実施日 : 平成 30 年 10 月 1 日~ 4 日

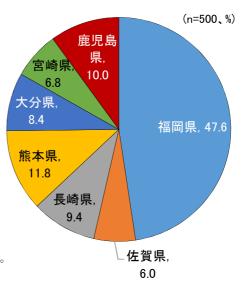
・調査手法 : インターネット調査(楽天インサイト)により実施

・サンプル数: 九州圏 500 件

居住地

居住地	サンプル数	構成比(%)
福岡県	238	47.6
佐賀県	30	6.0
長崎県	47	9. 4
熊本県	59	11.8
大分県	42	8. 4
宮崎県	34	6.8
鹿児島県	50	10.0
計	500	100.0





### 【過去調査】

調査圏域	H26 九州圏 (前回九州調査)	関西圏	首都圏	四国圏
実施日	H26/12/19~22	H29/10/6∼9	H28/12/21~22	H27/10/29~30
調査手法	インタ	ーネット調査(楽え	Fインサイト) によ	り実施
サンプル数	200 件	400 件	200 件	200 件

<sup>※</sup>上記4つの過去調査との比較を行っており、本文中の「前回九州調査」とは H26 九州圏調査を示す。

# 3) 観光エリアの設定

- ・既存の調査と同様に、中国 5 県の観光動態調査で設定されているエリアをベースとして、観光入込客数の多い観光エリアを中心に、各県 10 エリア程度を設定した。
- ・観光エリアのイメージや内容をわかりやすくするため、観光エリアの名称だけでなく、 そこに含まれる代表的観光資源について3つ程度付記した。

### 観光エリア及び代表的観光資源

		観元エリア及び代衣的観兀貝源
鳥	1.	<b>鳥取</b> (鳥取砂丘、浦富海岸、仁風閣など)
取	2.	智頭(石谷家住宅、若桜鉄道、氷ノ山など)
県	3.	倉吉(白壁土蔵の町並み、三徳山三仏寺など)
	4.	三朝温泉
	5.	羽合(羽合温泉、東郷温泉、燕趙園など)
	6.	北栄 (コナン通り、青山剛昌ふるさと館など)
	7.	大山(大山、スキー場、植田正治写真美術館、とっとり花回廊など)
	8.	米子(皆生温泉など)
	9.	境港(水木しげるロード(記念館)など)
島	10.	松江(松江城、小泉八雲旧居、堀川巡り、宍道湖の夕日など)
根	11.	玉造温泉
県	12.	出雲(出雲大社、一畑薬師、島根ワイナリー、日御碕灯台など)
	13.	奥出雲(鬼の舌震、亀嵩温泉、絲原記念館(たたら製鉄)など)
	14.	安来 (足立美術館、清水寺など)
	15.	<b>石見銀山</b> (石見銀山、三瓶山、温泉津温泉など)
	16.	浜田 (石見海浜公園、アクアス (水族館) など)
	17.	<b>邑南</b> (香木の森公園、瑞穂ハイランド(スキー場)など)
	18.	津和野・益田(太鼓谷稲成神社、安野光雅美術館、雪舟庭園など)
	19.	隠岐(隠岐国分寺、玉若酢命神社、知夫赤壁など)
岡	20.	岡山(後楽園、岡山城など)
山	21.	吉備路(吉備津神社、備中国分寺など)
県	22.	<b>倉敷</b> (美観地区、大原美術館など)
	23.	児島・玉野(鷲羽山、瀬戸大橋架橋記念館、下津井、渋川海岸など)
	24.	備前(閑谷学校、備前焼、日生諸島など)
	25.	<b>牛窓</b> (牛窓オリーブ園、海水浴場など)
	26.	高梁(備中松山城、吹屋ふるさと村など)
	27.	津山 (新庄がいせん桜、城東の町並みなど)
	28.	蒜山高原
	29.	<b>美作三湯</b> (湯原温泉、奥津温泉、湯郷温泉)

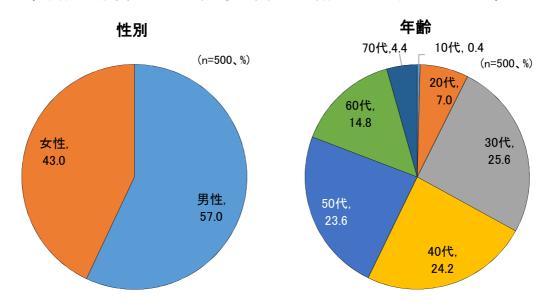
広	30. 広島(平和公園、原爆ドーム、お好み村など)
島	31. 宮島(厳島神社、弥山、みやじマリン(水族館)など)
県	32. 呉・江田島(大和ミュージアム、旧海軍兵学校など)
	33. 竹原 (町並み保存地区、大久野島など)
	34. 尾道(千光寺公園、社寺巡り、映画ロケ地など)
	35. <b>しまなみ海道</b> (耕三寺、平山郁夫美術館など)
	<b>36. 福山</b> (鞆の浦、ばら公園、ふくやま美術館など)
	37. 三次・庄原(三次ワイナリー、帝釈峡、国営備北丘陵公園、奥田元宋・小由女美術館など)
	38. 安芸高田 (土師ダム、神楽門前湯治村など)
	39. 芸北 (三段峡、温井ダム、スキー場など)
臣	40. 下関 (海峡ゆめタワー、海響館(水族館)、唐戸市場、赤間神宮など)
	41. 山口 (サビエル記念聖堂、湯田温泉、雪舟庭、瑠璃光寺五重塔など)
県	42. 秋吉台·秋芳洞
	43. 萩(松下村塾、松蔭神社、萩博物館など)
	44. 長門 (湯本温泉、青海島、金子みすゞ記念館、角島大橋など)
	45. 宇部・山陽小野田 (ときわ公園、焼野海岸、産業観光など)
	46. 防府(防府天満宮、周防国分寺、毛利庭園など)
	47. 周南・下松・光 (笠戸島、回天記念館、室積海岸、虹が浜など)
	48. 柳井・周防大島(白壁の町並み、片添ヶ浜など海水浴場、サザンセトなど)
	49. 岩国 (錦帯橋、岩国城、白蛇、美川ムーバレーなど)

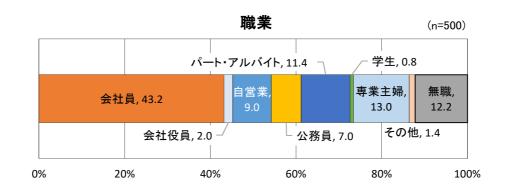
# 2. 調査結果

※以降の調査結果におけるグラフ数値は小数第二位を四捨五入したものであり、合計値が 100.0%とならない場合がある。

# 1)回答者属性

回答者の属性として、性別では男性が 57.0%、年代は 30 代~50 代が全体の 73.4%を占めている。職業は会社員が 43.2%と最も多く、次いで専業主婦 13.0%となっている。



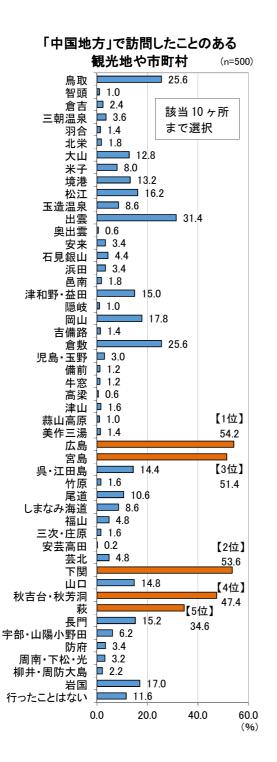


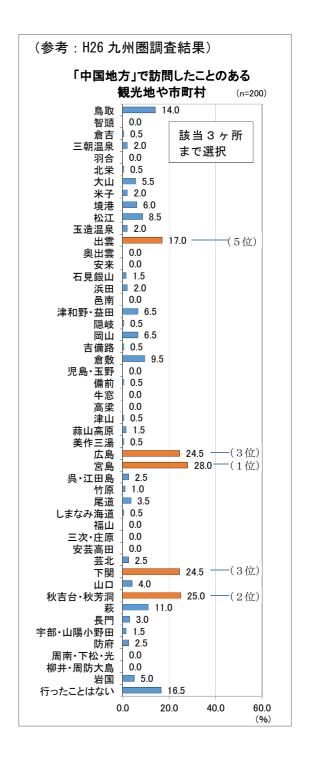
### 2) 訪問経験

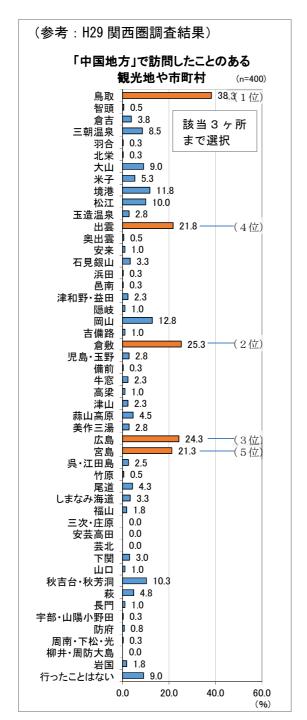
### (1) 観光エリア別・全体集計

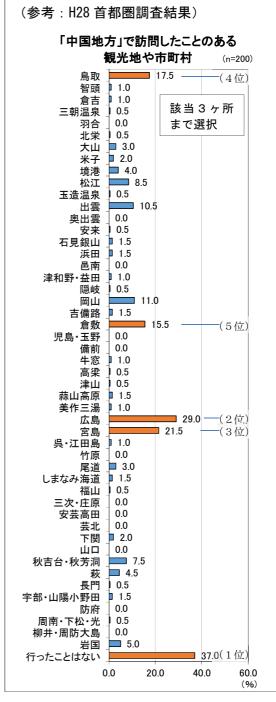
中国地方を 49 の観光エリアに分け、訪問したことのある観光地や市町村を 10 ヶ所まで聞いたところ、訪問した人が最も多かったのは広島 (54.2%) であり、次いで下関 (53.6%)、宮島 (51.4%) の順で多かった。

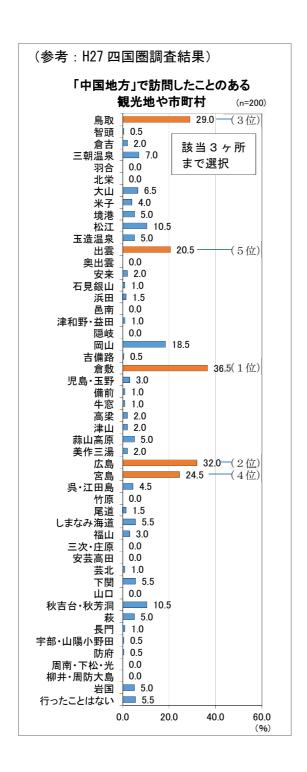
※H29 年までの調査では、回答を「3ヶ所まで」としていたため、今回の調査では全体的に訪問割合が高くなっていることに留意が必要。











### (2)居住県別集計

訪問経験を居住県別にみると、福岡県では下関が1位となっているが、その他の6県では 広島が1位となっている。各県共通して5位以内に入っているのは広島、宮島、下関の3地域である。

福岡県(n=238)				佐賀県(n=30)			長崎県(n=47)				
		(人)	(%)			(人)	(%)			(人)	(%)
1位	下関	155	65.1	1位	広島	19	63.3	1 位	広島	25	53.2
2 位	宮島	131	55.0	2 位	下関	18	60.0	1 14	宮島	25	53.2
	広島	128	53.8	3 位	宮島	16	53.3	3 位	下関	23	48.9
3 位	秋吉台· 秋芳洞	128	53.8	4 位	秋吉台· 秋芳洞	15	50.0	4 位	秋吉台· 秋芳洞	22	46.8
5 位	萩	98	41.2	5 位	萩	11	36.7	5 位	萩	17	36.2

	熊本県(n			大分県(n	=42)			宮崎県(n	=34)		
		(人)	(%)			(人)	(%)			(人)	(%)
1 位	広島	39	66.1	1位	広島	21	50.0	1位	広島	17	50.0
2 位	宮島	37	62.7	2 位	下関	20	47.6	2 位	秋吉台· 秋芳洞	13	38.2
3 位	秋吉台· 秋芳洞	25	42.4	2 1보	秋吉台· 秋芳洞	20	47.6	3 位	宮島	12	35.3
4 位	下関	24	40.7	4 位	宮島	16	38.1	4 位	出雲	10	29.4
5 位	倉敷	22	37.3	5 位	萩	14	33.3	5 位	下関	9	26.5

	鹿児島県(n=50)							
		(人)	(%)					
1 位	広島	22	44.0					
2 位	宮島	20	40.0					
3 位	下関	19	38.0					
	出雲	16	32.0					
4 位	行ったこ とはない	16	32.0					

# (3) 訪問県別集計

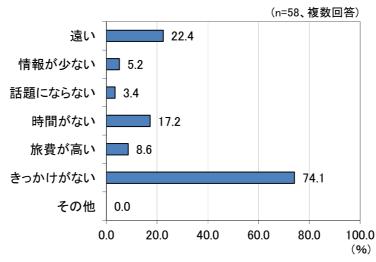
訪問したことのある観光地の回答を県ごとに合計したところ、山口県が 35.3%と最も多く、次いで広島県 27.2%、島根県 15.3%の順に多かった。

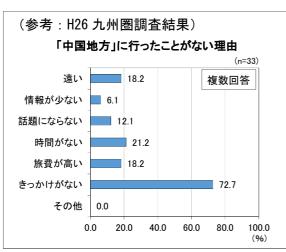


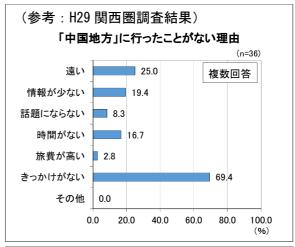
### (4)未訪問理由

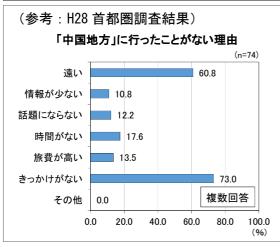
本調査において中国地方に行ったことがない人は 11.6% (58人) であったが、それらの 回答者に対しその理由を複数回答で聞いたところ、前回九州調査と同様に「きっかけがない」 (74.1%) が突出して多かった。次いで「遠い」(22.4%)、「時間がない」(17.2%) といった 理由が挙げられた。

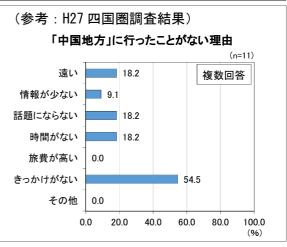
# 「中国地方」に行ったことがない理由









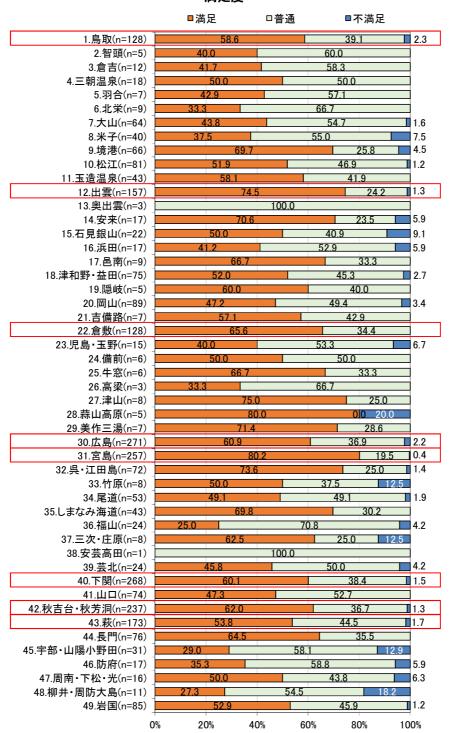


### 3) 満足度

### (1) 観光エリア別・全体集計

訪問したことのある観光地や市町村に対する満足度のうち、訪問経験者の多い地域(サンプル 100 名以上、以下赤枠囲み部分)の「満足」の割合に着目すると、満足度1位は宮島(80.2%)となっており、その他、出雲、倉敷、秋吉台・秋芳洞の順で60%以上と高くなっているのに対し、萩は53.8%にとどまっている。

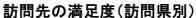
### 「中国地方」で訪問したことのある観光地や市町村の 満足度

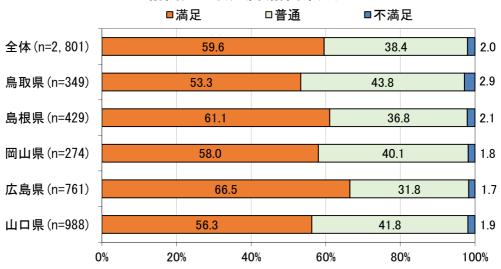


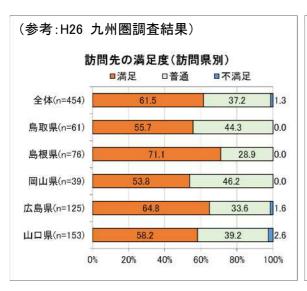
訪問経験者 の多い地域 (サンプル 100名以上)

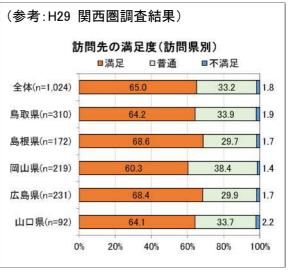
### (2) 訪問県別集計

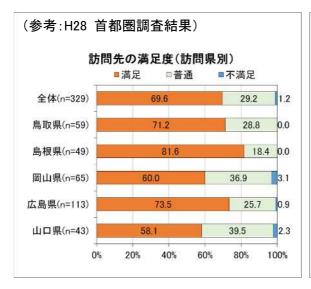
前項の各地の満足度をまとめて集計したところ、全体の「満足」は59.6%と高く、「不満足」は2.0%と少ない。訪問県別にみると、各県とも「満足」という評価が5割を超えており、岡山県、広島県では前回九州調査より「満足」が増加する結果となった。

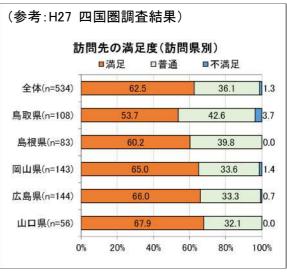










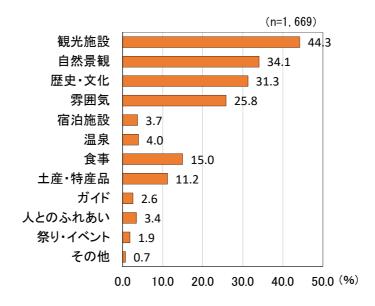


### (3)満足度の理由

前問の満足度評価で「満足」と回答した理由をみると、中国地方全体としては「観光施設」が 44.3%と最も高く、次いで「自然景観」(34.1%)、「歴史・文化」(31.3%)の順に高かった。

九州圏からみた中国地方のセールスポイントの最大要素として「観光施設」が挙げられ、次いで自然景観、歴史・文化といった要素を含め中国地方の観光の魅力が形成されていることがわかる。ガイド、人とのふれあい、祭り・イベントなどの回答は4%以下にとどまっており、一層の充実が求められる。

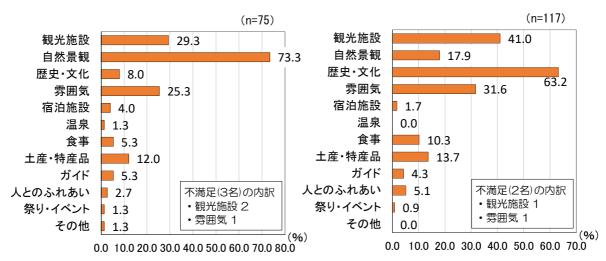
### 満足度の理由(中国地方全体)



訪問経験者の多い地域(サンプル 100 名以上) についての、満足度理由は以下のとおりである。鳥取、宮島、秋吉台・秋芳洞の「自然景観」、出雲、広島、宮島、萩の「歴史・文化」、宮島、下関の「観光施設」、倉敷の「雰囲気」など、各地域の特色が表れている。

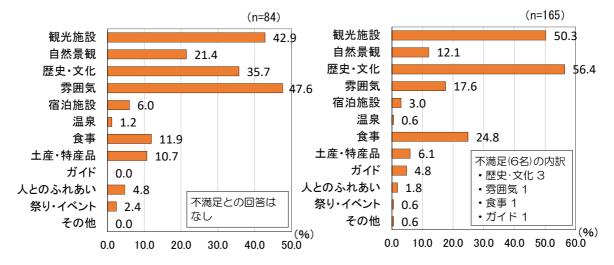
# 満足度の理由(鳥取)

# 満足度の理由(出雲)



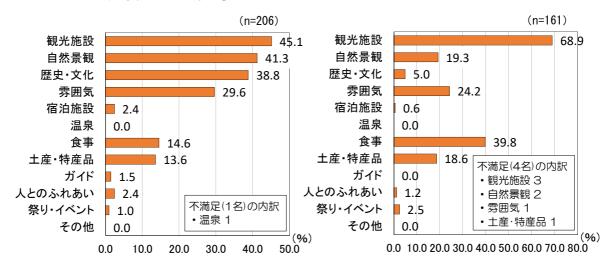
# 満足度の理由(倉敷)

# 満足度の理由(広島)



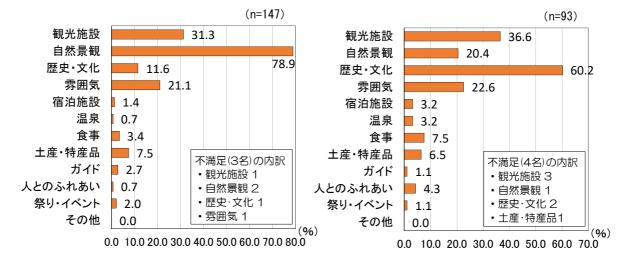
### 満足度の理由(宮島)

# 満足度の理由(下関)



### 満足度の理由(秋吉台・秋芳洞)

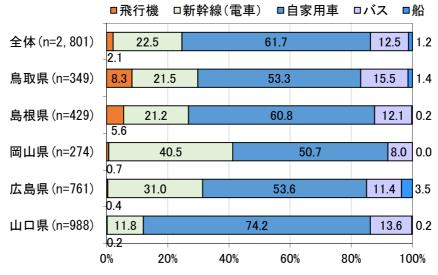
# 満足度の理由(萩)

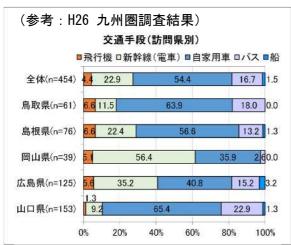


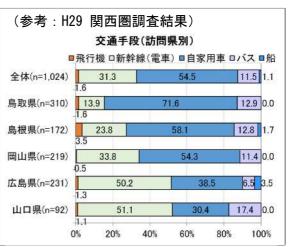
### 4)交通手段

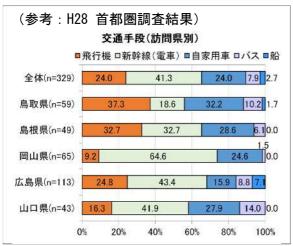
中国地方を訪問したことがある人の主な交通手段をみると、「自家用車」が 61.7%と最も 多く、次いで「新幹線 (電車)」(22.5%) が多かった。訪問県別にみると、山口県は「自家 用車」の割合が 74.2%と最も高いが、岡山県は4割が「新幹線 (電車)」と回答している。

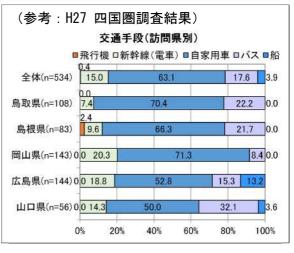
### 交通手段(訪問県別)







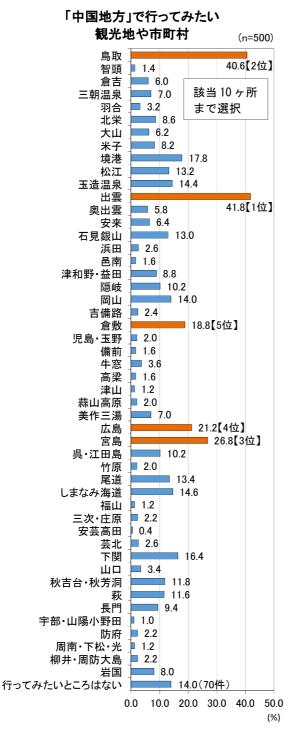


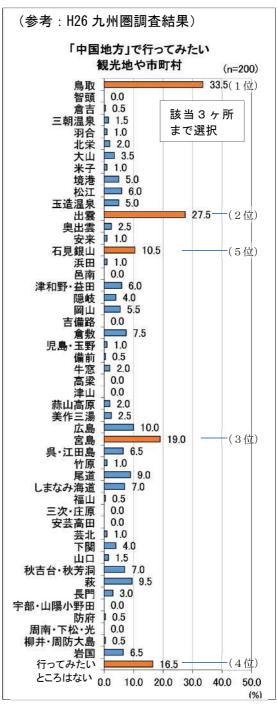


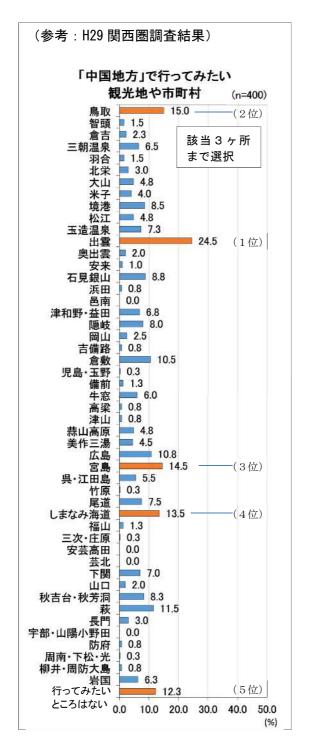
### 5) 訪問希望地

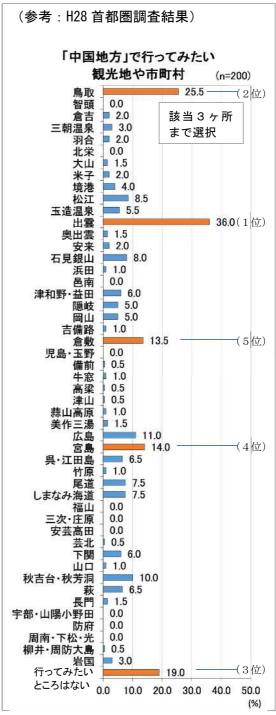
### (1) 観光エリア別・全体集計

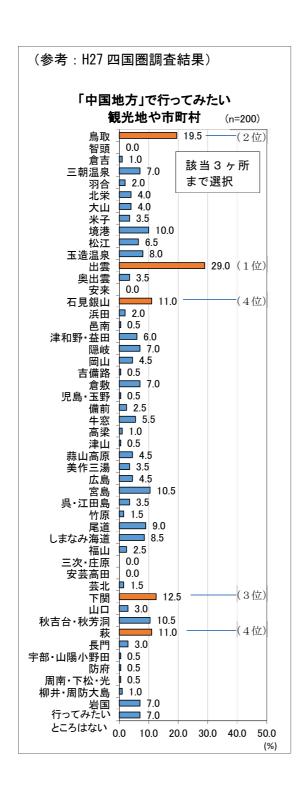
中国地方 49 エリアについて、訪問してみたい観光地や市町村を 10 ヶ所まで聞いたところ、最も多かったのは出雲(41.8%)であり、次いで鳥取(40.6%)、宮島(26.8%)となった。 ※H29 年までの調査では、回答を「3ヶ所まで」としていたため、今回の調査では全体的に訪問割合が高くなっていることに留意が必要。











### (2)居住県別集計

居住県別にみると、福岡県、佐賀県、熊本県、では全体で1位の出雲が県別でも1位となっており、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県では全体で2位の鳥取が県別で1位となっている。

	福岡県(n=238)				佐賀県(n=30)			長崎県(n=47)			
		(人)	(%)			(人)	(%)			(人)	(%)
1 位	出雲	97	40.8	1位	出雲	15	50.0	1位	鳥取	28	59.6
2 位	鳥取	91	38.2	2 位	宮島	8	26.7	2 位	出雲	22	46.8
3 位	宮島	61	25.6	3 位	鳥取	7	23.3	3 位	宮島	19	40.4
4 位	倉敷	46	19.3		境港 石見銀山			4 位	境港	13	27.7
5 位	玉造温泉	45	18.9	4 位	岡山 しまなみ 海道	6	20.0	5 位	倉敷	11	23.4

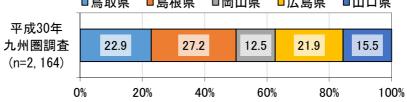
	熊本県	熊本県(n=59)			大分県(n=42)			宮崎県(n=34)				
		(人)	(%)			(人)	(%)			(人)	(%)	
1位	出雲	27	45.8	1位	鳥取	13	31.0	1位	鳥取	15	44. 1	
2 位	鳥取	24	40.7		出雲			2 位	出雲	11	32. 4	
3 位	倉敷	15	25. 4	2 位	行ってみた いところは ない	12	28. 6	3 位	境港	9	26. 5	
	広島			4 位	岡山	8	19. 0		倉敷			
4 位	宮島	14	23. 7	4 111	4 14	IMI ITI	0	19.0	4 位	启 敖	8	23.5
	下関			5 位	宮島	7	16. 7		広島			

	鹿児島県(n=50)							
		(人)	(%)					
1 位	鳥取	25	50. 0					
1 111	出雲	<i>2</i> 5	50.0					
3 位	広島	21	42.0					
4 位	宮島	19	38.0					
5 位	下関	12	24.0					

### (3)訪問県別集計

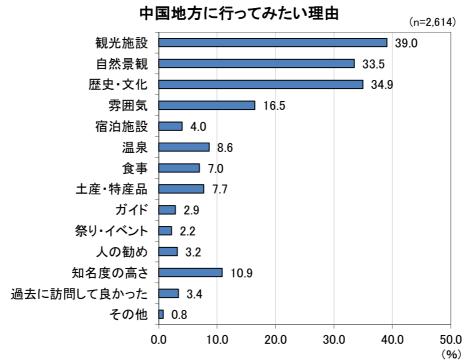
上記の回答を県ごとに合計したところ、島根県が 27.2%と最も多く、次いで鳥取県 (22.9%)、広島県 (21.9%) となっており、山陰地方への訪問希望が高かった。

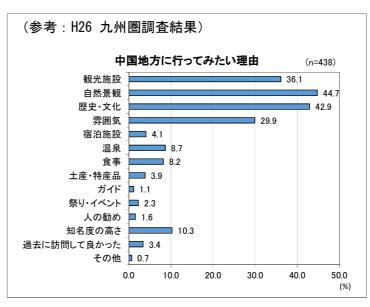


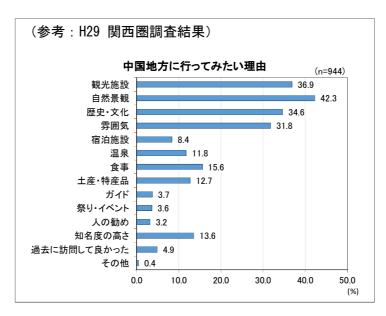


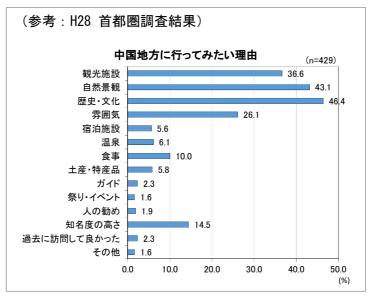
### (4) 訪問希望の理由

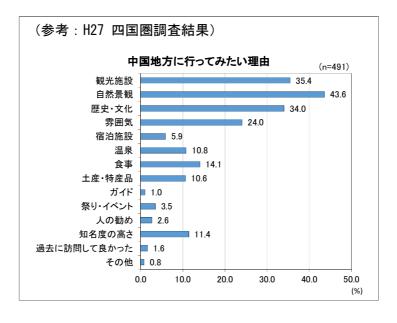
中国地方の各観光地(県)に行ってみたい理由としては「観光施設」が 39.0%と最も多くなっている。次いで「歴史・文化」「自然景観」の割合が高く、上位3理由が中国地方の観光の魅力とイメージを形成しているといえる。前回九州調査と比較すると「観光施設」「土産・特産品」が3ポイント以上増加している一方、「自然景観」「雰囲気」は10ポイント以上減少している。前述の満足度では「観光施設」が最も高くなっており、訪問希望にも沿う結果となっている。なお、「ガイド」、「祭り・イベント」、「人の勧め」は上位3理由よりも大きく低く、今後のイメージ強化が必要である。







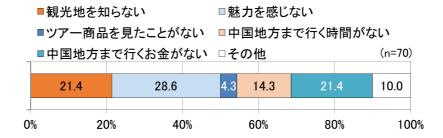


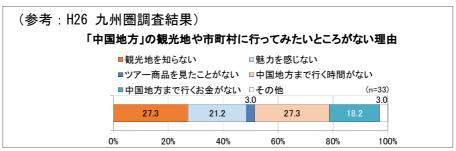


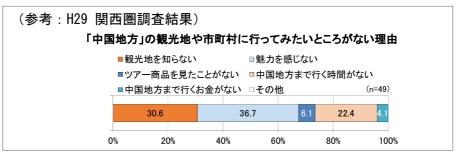
### (5) 訪問希望がない理由

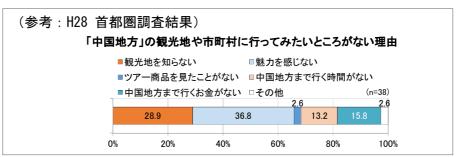
「行ってみたいところがない」と回答した人は14.0%(70件)。その理由としては、「魅力を感じない」が28.6%、「観光地を知らない」「中国地方まで行くお金がない」が21.4%となっており、前回九州調査と比べて「魅力を感じない」割合が大きく増加している。

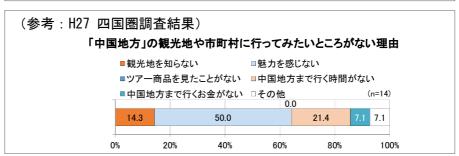
# 「中国地方」の観光地や市町村に行ってみたいところがない理由











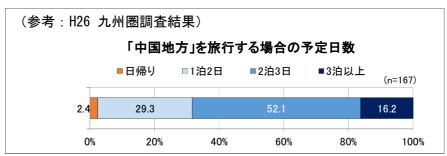
### 6) 中国地方への旅行

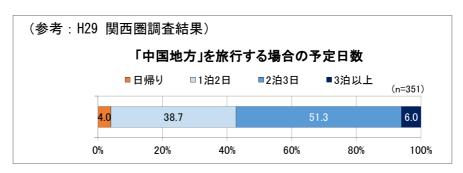
### (1) 予定日数

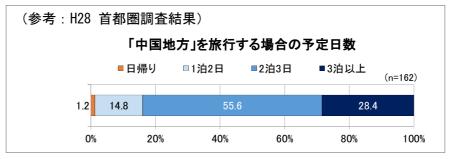
中国地方を旅行する場合の予定日数は、「2泊3日」が54.7%と最も多く全体の半数以上を占め、次いで「1泊2日」(25.1%)が多かった。

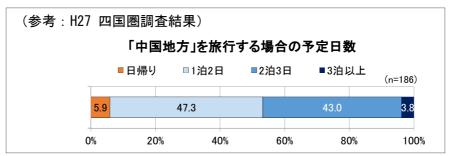
### 「中国地方」を旅行する場合の予定日数







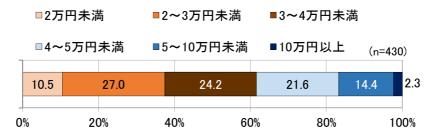


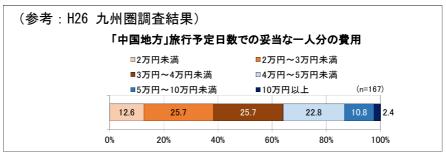


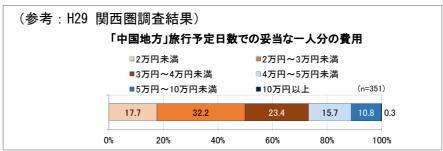
### (2) 費用

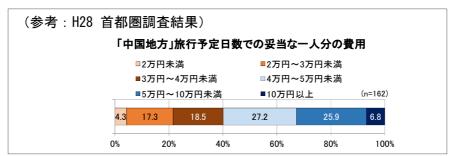
中国地方を旅行する場合の費用は、「 $2\sim3$  万円」が27.0%、「 $3\sim4$  万円」が24.2%と多くなっている。前回九州調査と比べて「 $5\sim10$  万円」が3.6 ポイント増加するなど、費用については若干の増加がみられる。

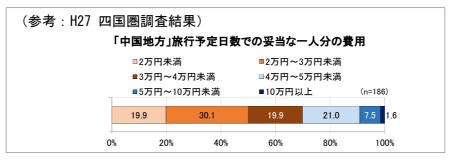
### 「中国地方」旅行予定日数での妥当な一人分の費用









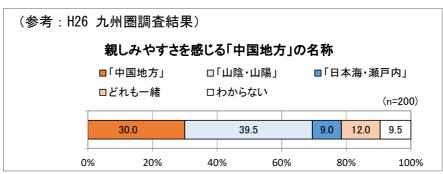


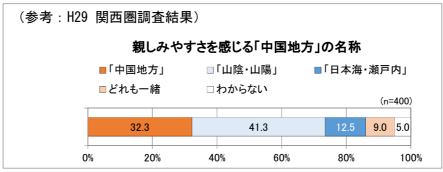
### 7) 中国地方の名称

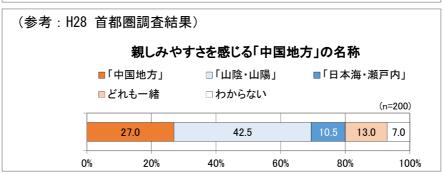
親しみやすさを感じる中国地方の名称を聞いたところ、「山陰・山陽」(34.0%)が最も多く、次いで「中国地方」(32.2%)が多かった。

親しみやすさを感じる「中国地方」の名称











# 8) 中国地方のイメージ

中国地方のイメージについて自由に記載して頂いたところ、自然豊かなイメージが 69 件で最も多く、その他に、歴史的なイメージやアクセスに関する記載が多かった (歴史 26 件、アクセス 25 件)。

<自然が多いイメージ(自然が豊富・海がきれい等)> 69件

性別	年代	ーン(自然が受益・海がされい等)> 69 件 自由記述内容
男性	19 歳以下	自然
38 件	20代	自然と歴史文化に恵まれている
	30代	自然が豊か
		自然が豊か
		自然が豊かで、歴史のある街が多い。
		自然豊か
		自然豊か
		瀬戸内海がきれい
	40代	海が綺麗、街並みがいい、魚介類が豊富
		山が多い
		山が多い
		自然が残っている
		自然が豊か
		自然が豊か
		自然が豊か、文化的
		自然と歴史が魅力的でリピート客が多い
	= o //b	中国山地
	50代	いい意味で人があまりいないイメージ、自然が残っている
		うみ ンケンドト・・
		海がキレイ
		海がきれい
		海がきれい
		海がきれい 景観の良い場所や、温泉や歴史的に有名な場所がたくさんあり、気持がゆったり出
		来る。旅行が楽しめます。
		古き良き日本の里山が残されているのに加えて、興味深い自然や歴史がちりばめられている感じ。
		山が比較的低い。瀬戸内海の多島美
		自然、歴史的なものが多い。
		自然豊か
		瀬戸内海で穏やか
		日本海が見える。少し暗く感じる。
		日本海の景観が素晴らしい
	60代	海側がきれいで
		自然が残されている
		自然が多く回るところがたくさんあります。たべものもおいしいです。
		瀬戸内海がきれい
		日本海の景観と街並みの綺麗さ、歴史的建造物がある。
		日本海側の景観の美しさ
1.10.	00.45	風光明媚
女性 31 件	20代	景色が綺麗
31 1十		自然が多い
		自然が豊かでごはんも美味しい

	自然豊か
30代	海が綺麗で魚が新鮮で美味しい
	海と山が両方楽しめる(サーフィンもスノーボードも両方楽しめる)。スポーツ後の温
	泉も楽しめる
	海の景色がキレイ
	海辺の景色が綺麗
	景色が良い
	自然があり、歴史があり、色々と学ぶべきものがあるところ
	自然豊か、災害が多い、海産物がおいしい
	自然豊か、観光スポットが多い
	地元です。
	自然が多く、食べ物が美味しい。
40代	日本海側は海がきれい、雪が降る
4010	海がきれい、魚が美味しい 海と山、両方楽しめる
	舞と山、両方栄しめる 景色が良い、自然豊か
	景色のいい
	自然が豊か
	自然と歴史が多い
	自然豊か
	日
50代	#がきれいだし、温泉も良い。お魚が美味しい。
30 14	景観が美しい。
	山あり海あり自然がきれい
	自然が豊か
	自然が豊か
	自然が綺麗で癒やされる
	自然豊か
	瀬戸内海に面した地域は島がたくさんあって、景観が良さそう。日本海側は、雪が
	多そう。史跡も多いイメージ。
	土地が広い雰囲気。

# <歴史的なイメージ> 26件

性別	年代	自由記述内容
男性	20代	砂浜がきれい。文化財が多い。
21 件	30代	歴史がある
		歴史が面白いところが多いイメージだけど交通の便は悪そう
		歴史的に価値がある
	40 代	観光スポットが多く、歴史的な文化に触れられそう!
		山田方谷 お好み焼き 吉田松陰 温泉
		毛利元就
		歴史的な建物が多い
	50代	隠れた文化地域
		山陰地方がイメージ的に陰湿な感じだが、歴史的に感じるものが多い
		歴史ある建物や土地があり、実際に見て雰囲気を味わいたい。
		歴史があるところ
		歴史的文化遺産などが多そう
	60代	九州由来と近畿由来の神社が融合して、至る処に神社がある。
		広島は太平洋戦争の不幸な歴史を忘れないようにするために日本人として一度は
		訪れるべき地の一つであると思う。
		色々な時代の歴史に巡り合える
		神代からの歴史。

		歴史がある
	70代	出雲、石見、厳島などなど歴史文化が詰まっているまた自然にも恵まれて魅力がい
		っぱいです
		歴史、自然景観、温泉など旅行に適した土地柄。
		歴史と文化を堪能したい
女性	30代	歴史・自然を感じられる
5 件		歴史的な場所がたくさんある
	40 代	歴史
		歴史、温泉
	50 代	歴史を感じる

# <アクセスに関する内容> 25件

性別	年代	自由記述内容
男性	20代	アクセスしづらい
17 件		行きづらい
		山陽は行きやすい。山陰は行きづらい。
	30代	交通アクセスがあまり便利でないイメージ
		高速道路が曲がりくねっていて長い
	40代	移動が大変
		九州から比較的近距離にある。
		高速道路がくねくね
		通過点
		北と南(山陰地方と瀬戸内地方)の行き来が不便
	50代	関西へ行くまでの途中
		身近
		通過点
		日本海側には、なかなか行きづらい
		不便
	60代	高速道路が2通りある。自然が多いし観光するところが多いい
1.11		自家用車での観光は無理がある。
女性	20代	九州から近い
8件		交通の便が悪い
		行きにくいがご飯などが美味しい
	30代	移動に車がないと大変
		近いようで遠いとこ!歴史が多くていい
		九州からの交通手段が限られる
		交通手段が乏しい。行きたかったが、移動に時間がかかりすぎるため諦めた
		広いので移動が大変。自然豊か

# <穏やかな田舎というイメージ> 21件

性別	年代	自由記述内容
男性	30代	人が少ない
10 件	40 代	静か
	50代	のどか
		のんびりしている
		ふるさと
		田舎
	60代	のどかで開発が進みすぎていない
		開発されていない所が良い
		静かな地方
	70代	人柄がいい

女性	20代	人が優しい。のんびりしている。
11 件		田舎
	30代	ほどよく田舎でリフレッシュ出来る
		静かな雰囲気
		素朴な
		田舎の県が多いが食べ物も美味しくて文化遺産も多い
	40代	人が温かい。
		静かな瀬戸内の街
		田舎
		都会じゃないから人が優しくて良さそう
	60代	素朴 自然が美しい 空気が澄んでいる

# <山陰と山陽それぞれのイメージ> 13件

性別	年代	自由記述内容
男性	30代	山陰と山陽で雰囲気が違う、歴史的に面白い、神秘的、海の幸がおいしい
10 件	40 代	山陰と山陽で全く違う雰囲気。
		山陰の海の幸、キレイな海
		山陰側のスピリチュアルな雰囲気、山陽側のダイナミズム。
	50 代	山陰地方は海岸線、山、湖など景観の良い自然が多く、山陽地方は歴史、建造物
	, -	の美しさがきれいだと思います。
	60代	山陰地方(日本海)と山陽地方(瀬戸内海)で趣が違うところ
		日本海側と瀬戸内海側で雰囲気が違うがどちらも海、山の自然があり景観が綺麗
		日本海側と瀬戸内側との対照的な景色
		日本海側は、神秘の世界。瀬戸内海側は、歴史の世界。
	70代	明るい雰囲気の瀬戸内地方、暗い感じの日本海地方
女性 3件	50 代	山陰と山陽で雰囲気が違う。
	50代	日本海側と瀬戸内海側との雰囲気の違いが楽しめる
	60代	日本海側は静かで風光明媚、瀬戸内海側は賑やかで海がきれい

### <食べ物に関するイメージ> 13件

性別	年代	自由記述内容
男性	30代	海のものが美味しい、海がきれい
9件		海産物がおいしい
	40 代	広島お好み焼き
		食べ物が美味しい
	50代	海の幸が美味しい
		食べ物がおいしい。山陰は魚がおいしく、海がきれい。
	60代	食べ物がおいしい
		食事が良い、人柄がよい
	70代	日本海の魚がおいしい
女性	20代	山口はお魚が美味しい、広島はお好み焼きがおいしい、岡山はきびだんごがおい
4件		LV
	30 代	食事が美味しそう
	40 代	海産物がおいしい、気候が穏やか(冬の鳥取・島根を除く)
		瀬戸内の海鮮物などが新鮮で美味しそうそして景色がきれいでお料理も美味しいと
		いったイメージ

# <観光地・温泉に関するイメージ> 11 件

性別	年代	自由記述内容
男性	30代	観光地がたくさん
8件	40代	見るべき多くのものがある。
		大和ミュージアム

	50 代	観光するのにちょうど良い
		瀬戸内、坂の街。
		瀬戸内の風景が素晴らしい。見たい、行きたい場所が多い。
	60代	しまなみ海道と四国などの、瀬戸内の風景。
		余り観光地がないと思っていたけれど見ていないところがまだあった。
女性	20代	鳥取砂丘など自然がたくさんで、穏やかなイメージです
3 件	30代	そこまでメジャーではないが、行ってみたり人から聞いたりすると色々な観光地や歴
		史があると思う。
		県によっては観光地が少なめと思われているが、行ってみると観たくなるところが多
		V,

# <気候に関するイメージ> 10件

性別	年代	自由記述内容
男性	30代	寒そう
6件		瀬戸内海の風・空気が気持ち良い。
	50代	気候が温暖
		冬の雪がすごい!
	60代	穏やかな気候、優しい人々
		比較的、観光客が少ないので、ゆっくり見て回れる。
女性	20代	空気がきれいそう
4件	30代	瀬戸内海の気候で穏やかで美しいイメージ。
		暖かい
	50代	瀬戸内海、温暖

# <その他> 16件

性別	年代	自由記述内容
男性	30代	カープ
8件		広い
	40 代	サイクリストの聖地
		居住していたことがあるので思い出深い。
		普通
	50代	あまり行ったことがない
		広島カープ
	60代	特別なイメージはないが、災害で大変だった。
女性 8 件	20代	このアンケートで色々あることを知ったので、もっと観光できる場所があることを知って行きたい。広島は知り合いがいたので何度か行ったけど、街全体が暗かった記憶があり、あまりいい出来事もなかった。岡山の倉敷は素敵だった。
		鳥取県知事のキャラが濃ゆい
	30代	人口減少
		方言がキツイ
	40 代	広い
		住みやすい
	50代	未知の場所
	60代	中国というと中華人民共和国をイメージしてしまう。

# <良くないイメージ> 24件

性別	年代	自由記述内容
男性	30代	あまりなにもない
14 件	30 14	ぱっとしない
1111		観光名所が少ない。
		知っている所が少ない。あまりイメージが湧かない
	10.75	地震がきそう
	40代	ややさびれている
	50代	魅力がつたわらない
		まぁあまり特徴がない!
		暗い
		派手な印象はなく暗い
	60代	あまり面白くない
		不便
		やや暗い雰囲気
		狭い
女性	20代	暗い
10 件	30代	暗い感じ
		少し地味な印象
		地味な県が多い。広島以外は知名度低め
	40 代	地味
		地味
		中途半端
	50 代	あまり縁がないところ
		地味。アピールが足りない。
	60代	地味なイメージ

# 9) 中国地方の特産品

中国地方の特産品について思いつくものを3つまで記載していただいたところ、もみじ 饅頭、お好み焼き、カキ、フグが50件以上と多くの回答が寄せられた。「広島のお好み焼き」 「下関のふぐ」「倉敷のデニム」「宍道湖のしじみ」など、地名と合わせた回答も多く見られ た。

(件)

もみじ饅頭	107	デニム	5
お好み焼き	77	ままかり	5
カキ(牡蠣)	67	萩焼	5
フグ (河豚)	57	海産物	4
きびだんご	44	砂丘	4
そば(出雲そば、瓦そば)	30	カープ	3
桃	18	鯛	3
カニ (蟹)	17	のどぐろ	3
梨 (20 世紀梨)	17	かまぼこ	3
しじみ	13	オリーブ (オイル)	2
尾道ラーメン	12	こけし	2
あなご (あなご飯)	11	たこ	2
ういろう	10	トマト	2
らっきょう	8	津山ホルモンうどん	2
レモン(瀬戸内レモン)	8	みかん	2
ぶどう (ピオーネ、マスカット)	7	柿	2
しゃもじ	7	広島菜	2

### その他の回答(1件の回答)

海のもの	アワビ、イカ、エビ、貝、さば、シャコ、トビウオ、ハタハタ、関サバ・関アジ、境港のめざしと烏賊		
料理	ラーメン、倉敷ラーメン、ばくだんやつけ麺、広島風汁なし坦々麺、 寿司、押し寿司、祭り寿司、三次の鯖ずし、蒸しちらし寿司、山口県 の山賊料理、焼きサバ、うどん、せんじがら、奉書焼		
甘味	おはぎ、豆子郎、むらすずめ、大手饅頭、団子、萩の月、尾道プリン、風呂敷饅頭、島根の茶道の銘菓		
その他食品	やまいも、果物、昆布、酒、徳佐のりんご、乳製品、獺祭		
観光関連	下関の唐戸市場、砂場カフェ、宍道湖、瀬戸内海、石見銀山、長門市 場、妖怪		
その他	うちわ、タオル、鬼太郎花札、勾玉、自動車マツダ、仁義なき戦い、 津和野紙、陶芸品、備前焼		

<sup>※「</sup>その他の回答」は回答があったものを全て記載

※以下、過去データはサンプル数が異なる(今回 500 サンプル、H29 関西圏 400 サンプル、その他 200 サンプル)であることに留意が必要。上位 8 位までを記載。

(킬	。 参考:H26 九州圏調査結果)n=2	00
		(件)
1	もみじ饅頭	42
2	ふぐ (ふく、トラフグ)	37
3	カキ(牡蠣)	36
4	お好み焼き	26
5	<b>t t</b>	9
9	きび団子	9
7	萩焼	8
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	しじみ	0

(耋	多考:H29 関西圏調査結果)n=4	00
		(件)
1	カキ(牡蠣)	72
2	もみじ饅頭	56
3	フグ (河豚)	47
4	梨	40
5	お好み焼き	38
6	きびだんご	28
7	もも(桃)	21
8	カニ (蟹) ぶどう (ピオーネ、マスカ ット)	20

	(耋	。 参考:H28 首都圏調査結果)n=2	00
١.			(件)
	1	カキ(牡蠣)	31
	2	お好み焼き	28
	3	フグ (河豚)	27
	4	もみじ饅頭	24
	5	きびだんご	12
	6	そば	11
	7	カニ (蟹)	8
	8	もも (桃)	7

(₹	多考:H27 四国圏調査結果)n=2	00
		(件)
1	もみじ饅頭	45
2	お好み焼き	41
3	カキ(牡蠣)	34
4	フグ (河豚)	33
5	力二 (蟹)	26
6	もも (桃)	19
7	そば(出雲そば、瓦そば含む)	18
8	きびだんご	14

# 10) 周遊ルート

中国地方を旅行する場合、周遊したいと思われるルートについて自由に記述してもらったものを、起点となる県別に整理した。

※カッコ内は前回九州調査の回答数。サンプル数が 2.5 倍(前回九州調査 200 サンプル、今回 500 サンプル)であることに留意が必要。

起点	ルート	自由記述内容	居住地
鳥取起点 10	中国5県周遊	鳥取砂丘→出雲・奥出雲→秋芳洞→原爆ド ーム→岡山の温泉	鹿児島県
(前回8)	鳥取→広島→岡山	鳥取→広島→岡山	鹿児島県
A 18 .	鳥取→広島→山口	倉吉市→宮島→下関	長崎県
全県-1 4県-0	局取→広局→山口 	鳥取砂丘→大山→宮島→岩国→(博多)	福岡県
3県一3		鳥取→島根	福岡県
2県一6	鳥取→島根	鳥取→島根	佐賀県
1県一0		(天橋立)→鳥取→大山→松江	福岡県
	鳥取→広島	鳥取→広島	福岡県
	鳥取→岡山	鳥取→津山→岡山→鷲羽山	福岡県
	鳥取→山口	鳥取→大山→萩	福岡県
島根起点	│ │島根→鳥取→岡山→広島	出雲→松江→鳥取→岡山→広島	佐賀県
17	局依→局取→両田→広島 	(博多)→出雲→米子→倉敷→呉→宮島	福岡県
(前回 8)	島根→山口→島根→岡山 →広島	津和野→長門→温泉津→湯原→尾道	福岡県
全県-0 4県-3	島根→鳥取→岡山	出雲→松江→米子→津山	大分県
3県-4	島根→鳥取→広島	出雲→鳥取→尾道→広島	長崎県
2県一5		(福岡)→出雲→鳥取→広島	福岡県
1県-5	島根→広島→山口	出雲→松江→玉造温泉→広島→下関	福岡県
		(宮崎)→島根→鳥取	宮崎県
	島根→鳥取	松江→安来→倉吉	福岡県
		島根→鳥取	佐賀県
	島根→岡山	出雲→岡山	熊本県
	島根→広島	島根→広島→(香川)	福岡県
		足立美術館→安来(たたら)記念館	福岡県
		(博多)→益田	福岡県
	島根県内	(博多)→出雲	佐賀県
		(博多)→出雲→松江	福岡県
		(福岡)→アクアス→石見銀山→出雲大社	福岡県

起点	ルート	自由記述内容	居住地
岡山起点 12	中国5県周遊	岡山→津山→倉吉→出雲→三次→岩国→	熊本県
		下関	, , , , , ,
(前回4)		岡山→広島→下関→萩→出雲→鳥取 (博多)→岡山→鳥取→松江→江津→益田	熊本県
全県-2	岡山→鳥取→島根→山口	(博多)→阿山→烏取→松江→江准→益田 →下関	佐賀県
4県-1 3県-5	岡山→鳥取→島根	岡山→鳥取→松江	福岡県
2県-4		岡山→鳥取→島根	福岡県
1県一0		倉敷→広島→山口	鹿児島県
	岡山→広島→山口	(大分)→(愛媛)→(香川)→(兵庫)→岡山 →広島→山口→(愛媛)→(大分)	大分県
		(博多)→岡山→倉敷→広島→山口	福岡県
	岡山→鳥取	(博多)→岡山→三朝温泉	福岡県
		岡山→広島	宮崎県
	岡山→広島	岡山→広島	福岡県
		(大阪)→(兵庫)→岡山→広島	大分県
広島起点	中国5県周遊	(博多)→広島→岡山→鳥取→島根→山口	福岡県
34	広島→島根→鳥取→山口	広島→出雲→米子→萩→下関	鹿児島県
(前回17)	広島→鳥取→島根→山口	広島→鳥取→島根→下関	長崎県
全県-1	<b>万田</b> 湖水 田田	(北九州)→宮島→境港→出雲→長門	福岡県
4県一3	広島→鳥取→島根	呉→鳥取→出雲	鹿児島県
3県-4 2県-15	広島→島根→鳥取	しまなみ海道→(道後温泉)→出雲大社→鳥 取砂丘	福岡県
1県-11	広島→岡山→鳥取	広島→岡山→鳥取砂丘	福岡県
	│仏島→両山→烏取 │	広島→岡山→鳥取	福岡県
	広島→鳥取	(小倉)→宮島→広島→米子→三朝	福岡県
		(博多)→広島→鳥取	福岡県
	広島→島根	(博多)→広島→三次→出雲→松江	福岡県
		広島→岡山→(香川)	熊本県
		大和ミュージアム→岡山	佐賀県
		尾道→福山→倉敷	福岡県
	広島→岡山	竹原→尾道→倉敷	鹿児島県
		(博多)→宮島→岡山	福岡県
		(博多)→広島→岡山→(高松)	宮崎県
		尾道→岡山	福岡県
		宮島→江田島→湯田温泉	福岡県
		宮島→岩国	福岡県
	広島→山口	宮島→岩国	福岡県
		広島→山口	福岡県
		広島から下関	鹿児島県
		めがひらスノーボード→宮島	福岡県
		(宮崎)→(博多)→尾道	宮崎県
		宮島→呉→広島	福岡県
	広島県内	宮島→広島	福岡県
		宮島一点	福岡県
		広島→呉→しまなみ海道	福岡県
		広島→呉→広島→宮島	福岡県
		広島→(四国)	福岡県

起点	ルート	自由記述内容	居住地
<b>卡白+7</b> 上		(博多)→宮島	福岡県
広島起点 (続き)	広島県内	(博多)→広島	福岡県
(1960)		(北九州)→宮島	福岡県
<b>山口起点</b> 97 (前回 41)		下関→長門→荻→出雲→松江→米子→鳥 取→津山→岡山→倉敷→福山→尾道→呉 →広島→岩国→徳山→山口→宇部→下関	長崎県
全県-14		下関→萩→益田→出雲→鳥取→津山→三 次→山口	福岡県
4県-14 3県-25 2県-32		下関→徳山→広島→尾道→岡山→鳥取→ 倉吉→安芸→松江→出雲→萩→長門→下 関	宮崎県
1県-12		下関→松江→鳥取→岡山→広島	長崎県
		下関→岩国→呉→米子→出雲→鳥取→倉 敷	福岡県
		角島→出雲→鳥取砂丘→倉敷→広島→湯 田温泉	福岡県
		山口→島根→鳥取→岡山→広島	熊本県
	中国5県周遊	山口山陽側→岩国→原爆ドーム→大和ミュージアム→千光寺公園→倉敷美観地区→鷲羽山→岡山後楽園→(姫路城)→浦富海岸→鳥取砂丘→コナン→大山→水木しげるロード→宍道湖→出雲大社→萩→元乃隅稲成神社→角島大橋→秋吉台	宮崎県
		西長門→出雲大社→鳥取砂丘→倉敷→尾 道→宮島	熊本県
		長門→萩→益田→出雲→松江→米子→倉 吉→鳥取→津山→以下外周を周遊するよう な感じ	福岡県
		長門→萩→出雲→鳥取→岡山→広島→尾 道→呉→岩国→下関	大分県
		萩→宮島→瀬戸大橋→出雲大社→鳥取砂   丘	佐賀県
		萩→出雲→鳥取砂丘→倉敷→尾道→岩国   →関門海峡	鹿児島県
		萩→松江→鳥取→岡山→尾道→広島	福岡県
	山口→鳥取→岡山→広島 →山口	萩→米子→鳥取→倉敷→呉→岩国	宮崎県
	│ │山口→島根→鳥取→岡山	長門→松江→鳥取→蒜山	熊本県
	山口→島根→鳥取→岡山 →山口	萩→出雲→米子→津山 (博多)→下関→萩→出雲→松江→三朝温   泉→岡山→倉敷→下関→(博多)	熊本県福岡県
	山口→島根→鳥取→広島 →山口	(博多)→萩→出雲→米子→呉→広島→岩 国→下関	福岡県
		秋吉台→出雲→倉敷→宮島	福岡県
	山口→島根→岡山→広島	長門→青海島→出雲→高梁→尾道→広島	長崎県
	山口→島根→岡山→広島	下関→萩→松江→津山→福山→宇部	佐賀県
	→山口	萩→出雲→岡山→広島→岩国	福岡県
	山口→広島→島根→鳥取	下関→広島→出雲→鳥取	熊本県
	山口→広島→島根→岡山	下関→広島→出雲→倉敷	福岡県
	山口→広島→岡山→鳥取	山口→広島→岡山→鳥取→米子	鹿児島県

起点	ルート	自由記述内容	居住地
	山口→広島→岡山→島根	下関→広島→岡山→松江→益田	福岡県
	山口→広島→岡山→島根   →山口	下関→徳山→岩国→広島→岡山→出雲→ 益田→長門	鹿児島県
		萩→出雲→鳥取	大分県
	   山口→島根→鳥取	下関→萩→出雲→鳥取	熊本県
	│山口→局依→局収 │	山口·秋吉台→島根·出雲神社→鳥取砂丘	熊本県
		(博多)→下関→出雲→鳥取	鹿児島県
		下関→長門→萩→益田→浜田道→宮島→ 尾道	福岡県
		下関→萩→出雲→松江→広島→呉→宮島	宮崎県
	     山口→島根→広島	山口→津和野→浜田→出雲→広島→尾道 →しまなみ海道	福岡県
		長門→萩→出雲→広島	長崎県
		(博多)→下関→出雲→宮島→(博多)	長崎県
		(博多)→下関→萩→島根→広島→尾道	熊本県
		(博多)→萩→出雲→広島→(博多)	福岡県
		下関→萩→出雲大社→三次→広島→岩国	長崎県
	│山口→島根→広島→山口	萩→津和野→宮島→山口	福岡県
	山口→島根→山口→広島	(博多)→長門→萩→津和野→岩国→宮島	福岡県
	山口→広島→鳥取	(博多)→下関→広島→鳥取	宮崎県
	山口→広島→島根	下関→小郡→萩→益田→岩国→呉→三次 →出雲	福岡県
		長門→徳山→岩国→三次→出雲→松江など	熊本県
山口起点	山口→広島→島根→山口	(博多)→下関→広島→出雲→萩→長門	長崎県
(続き)		岩国→尾道→倉敷	大分県
		下関→広島→倉敷	熊本県
		岩国→広島→倉敷	福岡県
	山口→広島→岡山	(博多)→下関→広島→倉敷	長崎県
		(博多)→岩国→広島→岡山	福岡県
		(福岡)→秋吉町→宮島→倉敷	福岡県
		(福岡)→岩国→しまなみ海道→岡山	福岡県
	山口→鳥取	下関→鳥取	佐賀県
		(博多)→下関→大山	福岡県
		(博多)→長門温泉→萩→水木しげるロード	福岡県
		下関→萩→出雲	熊本県
		山口→島根	福岡県
		(大牟田)→(博多)→下関→出雲	熊本県
		長門→松江	福岡県
	山口→島根 	萩→出雲→松江	福岡県
		萩→出雲→(豊岡)	福岡県
		萩→津和野	福岡県
		(博多)→山口→島根	福岡県
	山口→島根→山口	萩→津和野→岩国	熊本県
	山口→岡山	下関→萩→岩国→倉敷	福岡県
	ш⊔→шШ	(北九州)→岡山	福岡県
	山口→広島	下関→宮島→広島→尾道→福山	宮崎県

起点	ルート	自由記述内容	居住地
		下松→呉	福岡県
		岩国→呉	福岡県
		山口→呉→広島	福岡県
		山口県→広島県	宮崎県
		秋芳洞→宮島	宮崎県
		(小倉)→岩国→宮島	福岡県
		徳山→呉→尾道	福岡県
		(博多)→下関→広島	福岡県
	山口→広島	(博多)→下関→宮島	福岡県
	(続き)	(博多)→下関→広島	鹿児島県
		(博多)→下関→広島	福岡県
		(博多)→下関→尾道	福岡県
		(博多)→下関の唐戸市場でご飯→広島でお	
		好み焼きと牡蠣→宮島であげもみじ饅頭とペ	鹿児島県
+= -		ったらぽったらなど	福岡県
山口起点 (続き)		(博多)→下関→広島 (福岡)→下関→徳山→宮島	福岡県
(祝る)		(北九州)→萩→呉	大分県
		(北九州)→秋→兵   (北九州)→長門→萩→広島→岩国→徳佐	
	山口→広島→山口	→下関	福岡県
		下関→萩	大分県
		下関→秋吉台→萩	福岡県
		下関→長門→萩	福岡県
		光	長崎県
		(佐伯)→岩国	宮崎県
	山口県内	山口→萩→長門	大分県
	шцжи	(小倉)→湯本温泉→萩	福岡県
		(博多)→下関→萩	鹿児島県
		(博多)→長門→下関	佐賀県
		(福岡)→下関→角島大橋→萩	福岡県
		(北九州)→下関→唐戸市場	福岡県
		(北九州)→下関→萩	福岡県
その他		中国地方一周	宮崎県

# (参考) 県別集計

		福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県
起点とな	鳥取県	6	1	1	0	0	0	2
	島根県	10	3	1	1	1	1	0
	岡山県	5	1	0	2	2	1	1
る	広島県	25	1	1	1	0	2	4
県	山口県	49	4	9	13	6	9	7

		福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県
訪問県数	中国5県	6	1	2	4	1	2	2
	4県	9	3	2	3	0	1	3
	3県	19	0	7	5	4	2	4
	2県	41	4	0	5	2	6	4
	1県	20	2	1	0	2	2	1

# 3. まとめ

# 1)過去調査との特徴比較

	九州圏在住者(今	回)	九州圏在住者 (前回)		
	H30 調査(n=500	))	H26 調査(n=200	))	
	<ul><li>①広島</li></ul>	54.2%	①宮島	28.0%	
訪問したこと	②下関	53.6%	②秋吉台•秋芳洞	25.0%	
のある観光地 のある観光地	③宮島	51.4%	③広島	24.5%	
♥のの観儿地	④秋吉台·秋芳洞	47.4%	③下関	24.5%	
*	⑤萩	34.6%	⑤出雲	17.0%	
	行ったことはない	11.6%	行ったことはない	16.5%	
訪問したこと	①山口県	35.3%	①山口県	33.7%	
のある県	②広島県	27.2%	②広島県	27.5%	
	①きっかけがない	74.4%	①きっかけがない	72.7%	
	②遠い	22.4%	②時間がない	21.2%	
÷÷₽₽₹₩↓	③時間がない	17.2%	③旅費が高い	18.2%	
未訪問理由	④旅費が高い	8.6%	③遠い	18.2%	
	情報が少ない	5.2%	話題にならない	12.1%	
	話題にならない	3.4%	情報が少ない	6.1%	
満足度	全体	59.6%	全体	61.5%	
	①観光施設	44.3%	①自然景観	38.5%	
満足度理由	②自然景観	34.1%	②歴史•文化	33.8%	
	③歴史·文化	31.3%	③雰囲気	33.2%	
	<ul><li>①出雲</li></ul>	41.8%	①鳥取	33.5%	
/ <del>-</del>	②鳥取	40.6%	②出雲	27.5%	
行ってみたい	③宮島	26.8%	③宮島	19.0%	
観光地	③広島	21.2%	④石見銀山	10.5%	
*	⑤倉敷	18.8%	⑤広島	10.0%	
	行ってみたいところはない	14.0%	行ってみたいところはない	16.5%	
旅行予定日数	①2泊3日	54.7%	①2泊3日	52.1%	
M11 17 足口剱	②1泊2日	25.1%	②1泊2日	29.3%	
	①もみじ饅頭	107 人	①もみじ饅頭	42 人	
	②お好み焼き	77 人	② <i>ふ</i> ぐ	37 人	
特産品イメー	③牡蠣	67 人	③牡蠣	36 人	
ジ	<ul><li>④ふぐ</li></ul>	57 人	④お好み焼き	26 人	
	⑤きびだんご	44 人	<u>5</u> 44	9人	
			<b>⑤きびだんご</b>	9人	
	・2泊3日までの日程で山口	コ~広島を	・2泊3日までの日程で山口~広島を		
	周遊		周遊		
傾向·特徴	・観光資源により重きを置い	て評価	・自然景観、歴史・文化を同等に評価		
	・未訪問の理由として情報	が少ない、	・未訪問の理由として情報が少ないが		
	話題にならないは5%前後		1割弱、話題にならないが1割強		

<sup>※</sup>過去調査と比較して特徴的な変化がある項目を で表示している。

<sup>※「</sup>訪問したことのある観光地」「行ってみたい観光地」は今回調査では該当 10 地域まで回答している。 (前回調査までは該当 3 地域)

	関西圏在住	者	首都圏在住る	<b>当</b>	四国圏在住者	
	H29 調査(n=400)		H28 調査(n=200)		H27 調査(n=200)	
	①鳥取	38.3%	<ul><li>①行ったことはない</li></ul>	37.0%	①倉敷	36.5%
	②倉敷	25.3%	②広島	29.0%	②広島	32.0%
訪問したこと	③広島	24.3%	③宮島	21.5%	③鳥取	29.0%
のある観光地	④出雲	21.8%	④鳥取	17.5%	③宮島	24.5%
	⑤宮島	21.3%	⑤倉敷	15.5%	⑤出雲	20.5%
	行ったことはない 9.0%				行ったことはない 5.5%	
訪問したこと	①鳥取県	30.3%	①広島県	34.3%	①広島県	27.0%
のある県	②広島県	22.6%	②岡山県	19.8%	②岡山県	26.8%
	①きっかけがない	69.4%	①きっかけがない	73.0%	①きっかけがない	54.5%
	②遠い	25.0%	②遠い	60.8%	②遠い	18.2%
未訪問理由	③情報が少ない	19.4%	③時間がない	17.6%	②話題にならない	18.2%
小切  0	④時間がない	16.7%			②時間がない	18.2%
	話題にならない	8.3%	情報が少ない	12.8%	情報が少ない	9.1%
			話題にならない	12.8%		
満足度	全体	65.0%	全体	69.6%	全体	62.5%
	①自然景観	40.8%	①歴史•文化	42.2%	①観光施設	38.4%
満足度理由	②観光施設	32.5%	②観光施設	38.6%	②自然景観	36.7%
	③雰囲気	31.3%	③自然景観	38.0%	③歴史・文化	33.7%
	<ul><li>①出雲</li></ul>	24.5%	①出雲	36.0%	<ul><li>①出雲</li></ul>	29.0%
	②鳥取	15.0%	②鳥取	25.5%	②鳥取	19.5%
	③宮島	14.5%	③行ってみたいと	19.0%	③下関	12.5%
行ってみたい	④しまなみ海道	13.5%	ころはない		④石見銀山	11.0%
観光地	⑤萩	11.5%	④宮島	14.0%	④萩	11.0%
			⑤倉敷	13.5%		
	行ってみたいところ	12.3%			行ってみたいところ	7.0%
	はない	12.5%			はない	1.0%
旅行予定日数	①2泊3日	51.3%	①2泊3日	55.6%	①1泊2日	47.3%
/// 1 // L D 3//	②1泊2日	38.7%	②3泊以上	28.4%	②2泊3日	43.0%
	①牡蠣	72 人	①牡蠣	31 人	①もみじ饅頭	45 人
特産品イメー	②もみじ饅頭	56 人	②お好み焼き	28 人	②お好み焼き	41 人
ジェニージ	③ふぐ	47 人	③ふぐ	27 人	③牡蠣	34 人
	④梨	40 人	④もみじ饅頭	24 人	④ふぐ	33 人
	⑤お好み焼き	38 人	<u></u> ⑤そば	11 人	⑤カニ	26 人
	・2泊3日の日程で岡		・2泊3日以上の日程で広		・1泊2日又は2泊3日の日	
	島を起点として2~	~3県を	島、岡山、鳥取を中心に		程で岡山、広島を入口とし	
	周遊		周遊		て周遊	
傾向·特徴	・自然景観に最も満		・歴史・文化により重きを置		・観光資源により重きを置い	
	いる他、観光施設		いて評価		て評価	
	気の満足度が高い		・未訪問理由として時間が		・未訪問の理由として話題	
	・未訪問の理由とし	て情報	ないが2割弱		にならないが2割弱	
	が少ないが2割弱					

### 2) 調査結果からみる九州圏からの誘客方策の方向性

### (1) 広域周遊を促す交通施策の推進

### 〇自家用車利用の多さに着目した広域周遊ルート形成

前回調査は平成23年3月の九州新幹線全通から3年後の調査であり、山陽側への交通手段として「新幹線」の回答が多かった。特に岡山県を訪れる際には、半数以上(56.4%)が「新幹線」を利用していたが、今回調査では「新幹線」の割合は4割と減少し、「自家用車」利用が過半数となっている。全体では自家用車利用が7ポイント増(54.4%→61.7%)となっており、また中国地方を旅行する場合の周遊ルートとして山口県を起点とした3~5県の周遊を希望する意見が多い。

このため、「ぶらり中国ドライブパス 2018」のような中国地方内高速道路のフリーパス (2~4日間)の継続実施やモデルコースの充実、スマートフォン対応スタンプラリー (以下参考資料参照)の継続的な展開、高速道路を利用して訪れることができる観光地を組み合わせた周遊ルート推奨マップ等、NEXCO 西日本等と連携し、広域で取り組むことにより自家用車による周遊促進を図り、九州圏を発着地とした広域周遊ルートの形成を図ることが有効と考えられる。

### ■参考資料: JAF デジタルスタンプラリー「中国 5 県×JAF スタンプラリー2018」

スマートフォン用アプリ「iStamp®」によるデジタルスタンプラリーで、中国 5 県の道の駅 103 ヵ所、観光地 119 ヵ所が立ち寄りポイントとして設定されている。デジタルスタンプの提示で観光施設での特典が付与されたり、コース(全 24 コース)をコンプリートする(全てのスタンプを集める)ことにより抽選で特産品等が当たるなど、手軽に周遊を促す仕組みとして機能している。



(出典) JAF ホームページ

### 〇九州圏から中国地方への公共交通アクセスの利便性向上

中国地方のイメージに関する自由記述では、自然が豊か、海がきれい、山がきれいといった自然景観のイメージが多いが、アクセスが不便、関西までの通過点という声も散見される。前述の通り、九州圏から中国地方への交通手段は自家用車が主体となってい

るが、自家用車での来訪促進とともに、公共交通機関での周遊についても、モデルルートの提案や周遊チケットの開発・PR等、2次交通の利便性向上を図ることが求められる。

### 〇山陰への訪問希望率の高さを活かした広域周遊ルート形成

訪問希望率は、出雲、鳥取が4割を超えて突出しており、中国地方への旅行予定について若干の長期化傾向が見られることから、「ぶらり中国ドライブパス 2018」のモデルコースに九州圏から山陰地域を周遊するコースを追加するなど、九州圏に向けて山陰を中心とする2~3県の広域周遊ルート形成を図り、NEXCO 西日本や各県観光連盟のホームページ等に掲載するとともに、博多駅等での観光PRにおいて訴求することが有効と考えられる。

### ■参考資料:「ぶらり中国ドライブパス2018」モデルコースへの山陰地域の追加

NEXCO 西日本のドライブパス (周遊割引) は3月中旬~12月下旬 (2018年) の長期間利用可能な高速道路の周遊割引であり、九州圏から山陰を訪問する際の利便性向上に寄与している。2018年のドライブパスのモデルコースは、以下に示す広島空港~岩国~出雲~湯原~備中松山~倉敷~広島空港という1コースのみが WEB 上に掲載されているが、今後はNEXCO 西日本との連携・共同事業として九州圏からの推奨ルート (以下参照) を組み込むことにより、山陰への周遊を促すことが考えられる。

# 

既存のモデルコース(中国5県周遊)

九州圏からの推奨モデルコース(例)

九州~(山陽道)~尾道~(尾道松江線)~松江・出雲~米子

~(米子道・岡山道)~高梁~(山陽道)~九州

九州~(山陽道)~広島・宮島~(山陽道)~岡山・倉敷

~(岡山道・米子道)~蒜山・大山~倉吉・三朝~(中国道)~九州

(出典) NEXCO 西日本みち旅ホームページ (https://www.michitabi.com/)

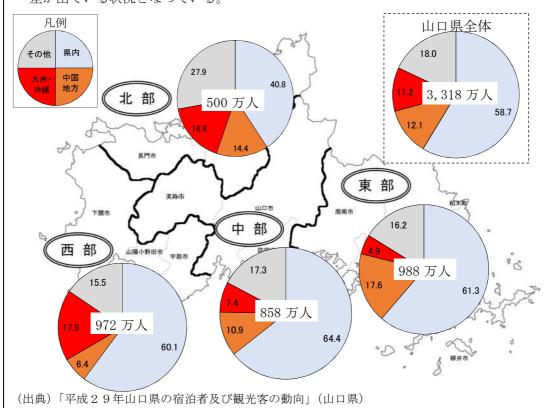
### (2) 九州圏に向けたプロモーションの推進

### ○九州圏に隣接する山口県への誘客促進

これまでの調査では、訪問経験のある観光地の回答を3ヶ所までとしていたため、訪問した人がいない地域が存在していたが、今回調査において回答を10ヶ所までに改善したところ、全49 エリアで「訪問したことがある」という回答があった。上位は、広島、下関、宮島、秋吉台・秋芳洞、萩となっており、他圏域調査に比べると九州圏に隣接している山口県内の観光地が上位に挙がっているが、防府、周南・下松、柳井・周防大島は2~3%に留まっており、今後、距離が近い優位性を活かし、山口県東部についての積極的なプロモーションにより九州圏から山口県内観光地への誘客増が考えられる。

### ■参考資料:山口県各地への九州圏からの観光客数

山口県観光統計資料によると、山口県内への観光客数のうち、九州・沖縄からの観光客数の占める割合は11.2% (平成29年)となっている。地理的に近い西部地域では17.9%、北部地域で16.8%と高くなっているが、中部、東部ではそれぞれ7.4%、4.9%と地域間で差が出ている状況となっている。



### ○訪問ニーズの変化に対応したプロモーション

訪問希望地は、前回調査で1位だった「鳥取」を抜き、「出雲」がトップとなっているほか、「広島」「宮島」「倉敷」の順で続いており、前回上位だった境港や松江、石見銀山の順位が落ちている。中国地方へ行ってみたい理由(訪問希望理由)は、前回調査に比

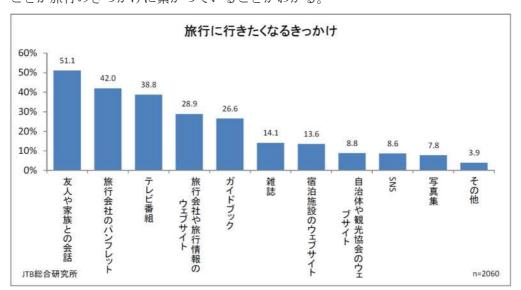
べて「自然景観」、「雰囲気」が 10 ポイント以上、「歴史・文化」が 8 ポイント減少し、その結果「観光施設」が最も多い理由となり、九州圏居住者のニーズとして「自然景観」や「雰囲気」が良い観光地よりも、目玉となる「観光施設」がある観光地を望む傾向がみられる。今後のプロモーションの際には、より敏感に観光客ニーズを把握し、ニーズに合った観光地情報の提供が望まれる。

### 〇旅行する「きっかけ」に繋がるキャンペーン等の展開

中国地方に行ったことがないという回答は少なかったが、行ったことがない理由として「きっかけがない」という意見が前回調査と同様に約7割であった。また、前回調査では12%であった「話題にならない」という回答は、今回調査では3.4%となっており、JRのディスティネーションキャンペーン等の様々なPR施策により九州圏のテレビ・ラジオ・新聞・雑誌などマスコミ各社が取り上げる中国地方に関する情報が増加したと推察される。今後は、九州圏に向けたキャンペーンの実施、集客拠点でのイベント等、「きっかけ」づくりを中心に展開することが必要である。

### ■参考資料:JTB 総研「女性が旅行に行きたくなるきっかけ」

(株) JTB総合研究所は、2014年に「女性の旅行と情報収集についての調査」を行っており、その中で「旅行に行きたくなるきっかけ」として「友人や家族との会話」が過半数で最も多くなっている。次いで「旅行会社のパンフレット」「テレビ番組」が4割前後で続いていることから、旅行会社やテレビで得た情報を元に友人や家族と会話することが旅行のきっかけに繋がっていることがわかる。



(出典) JTB 総合研究所「女性の旅行と情報収集についての調査」

### 〇広島県以外の「食」のイメージ形成

中国地方の特産品に関する自由記述では、「もみじ饅頭」「お好み焼き」「牡蠣」と広島 県の「食」のイメージが3位までを占めており、九州圏に隣接する山口県の「ふぐ」は 4位となっている。前回調査では「ふぐ」は「もみじ饅頭」に次いで僅差の2位であったことから、山口県の「食」のイメージについて、九州圏に向けて改めて情報発信が必要であると思われる。また、広島県、山口県以外では、「きびだんご」「そば」「カニ」「梨」「しじみ」といった特産品が挙げられているが、回答数では全体の1割以下(回答者50人以下)と低い認知度となっており、観光地と合わせて「食」の情報発信が必要である。

### 3) 九州圏在住者に向けた取組の進め方

今年度の調査結果及び過去調査との比較等により、九州圏から中国地方への誘客促進に向けた前述の方向性を得た。各県の観光連盟が行っている事業内容と重複している部分も多く、今後、各県の観光連盟、各地の観光協会が、日本観光振興協会中国支部を中心に十分に連携し、上記のような視点や方向性を踏まえた取組を進めることにより、九州圏からの誘客・宿泊増、ひいては消費増を期待するものである。